



最新 オーストラリア マーケット動向

2025/2/20 発行 隔週

作成：三井住友DSアセットマネジメント株式会社
URL: <https://www.smd-am.co.jp>

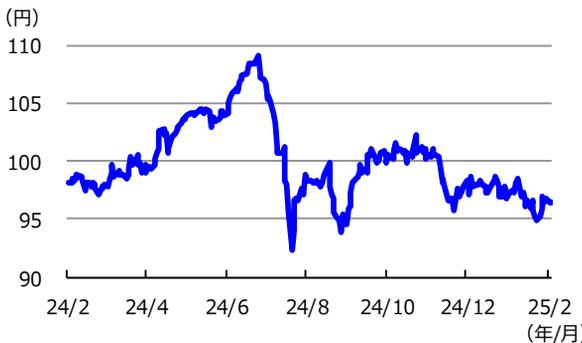
為替

ここ2週間の豪ドルの対円レートは、一時豪ドル安の局面もありましたが、ほぼ横ばいの動きでした。

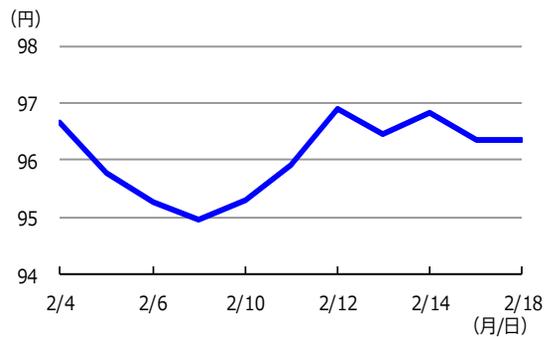
2月5日に発表された日本の12月の毎月勤労統計により、ボーナス増による賃金の増加が示されたことなどから、日銀の追加利上げ観測が高まったことを背景に円高米ドル安になったことに連れて、豪ドルは対円で下落しました。その後、12日に発表された米国の1月の消費者物価指数（CPI）が市場予想を上回り、円安米ドル高となったことに連れて、豪ドルは対円で上昇しました。18日に豪州準備銀行（RBA）は約4年ぶりの利下げを事前予想通り実施しましたが、追加利下げに関しては慎重な姿勢を示したことなどから豪ドルは対円で底堅い動きとなり、期間を通じてみると豪ドルは対円でほぼ横ばいでした。

単位 (円)	2025/2/18	2週間前	1カ月前	3カ月前	6カ月前	1年前
円/豪ドル	96.35	96.65	97.11	100.50	98.23	98.05

豪ドルの対円推移（過去1年）



豪ドルの対円推移（過去2週間）



(注) 左グラフは2024年2月16日～2025年2月18日、右グラフは2025年2月4日～2025年2月18日。日時はニューヨーク時間。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

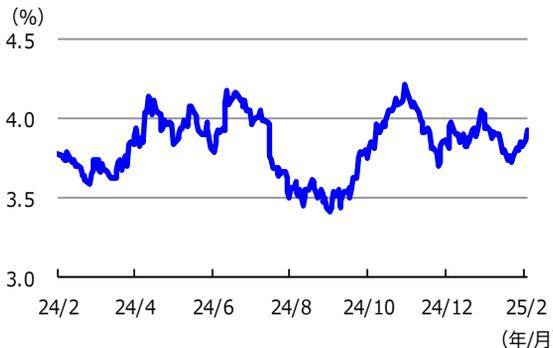
金利

ここ2週間の豪州3年国債利回りは、上昇しました。

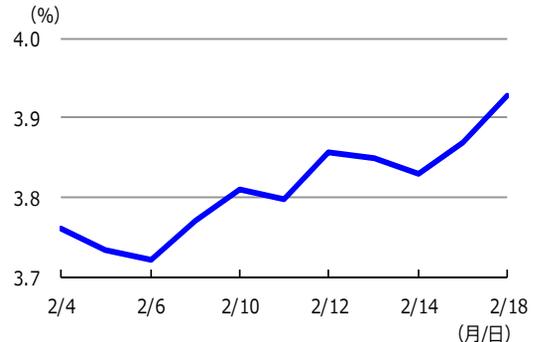
2月4日発表の米国の2024年12月の雇用動態調査（JOLTS）による求人数が市場予想を下回り、米国内債利回りが低下したこと豪州国債利回りは低下（債券価格は上昇）しました。その後、労働市場の堅調さを示す米国の1月雇用統計（7日発表）や市場予想を上回るCPI（12日発表）を受け、追加利下げ観測後退による米国内債利回りの上昇に連れ、豪州3年国債利回りは上昇しました。18日にRBAは約4年ぶりの利下げを実施しましたが、追加利下げには慎重な姿勢を示したため豪州3年国債利回りは上昇しました。

単位 (%)	2025/2/18	2週間前	1カ月前	3カ月前	6カ月前	1年前
豪3年国債利回り	3.93	3.76	3.95	4.12	3.57	3.78

3年国債利回りの推移（過去1年）



3年国債利回りの推移（過去2週間）



(注) 左グラフは2024年2月16日～2025年2月18日、右グラフは2025年2月4日～2025年2月18日。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。